

連盟ニュース 神奈川

3月

No.542



「マッターホルン」

「事故一報」の送付先をお知らせします。

全国・県連いずれへも事故発生後 30 日以内の連絡必着

全国窓口：労山基金制度運営委員会メール kikin@jwaf.jp/FAX03-3235-4324

県連窓口：事故一報メール及び基金申請書は、ホームページの連盟員のページから

神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川 2-14-6 トーリックビル3階

<http://www.k-rouzan.net/>

発行責任者 早川尚武

発行年月日 2026年3月15日



神奈川県勤労者山岳連盟<19団体>

川崎勤労者山岳会・川崎ハイキングクラブ・川崎芝笛クラブ・アルパインクラブ横浜・藤沢山の会・小田原ナーゲル・相模アルパインクラブ・みずなら山の会・さがみ山友会・山岳会 カモの会・雪童山の会・地平線の会・やま++・メーグリ家・M&C (マウンテンニヤリングアンドクライミング)・銀嶺会・G r a z i e ・ S A W A M A F I A ・山岳同人稜風会

3月号 (No. 542) 目次

「マッターホルンに登ったよ」	2
自然保護委員会議事録/クリーンハイク実行委員会議事録	4
今年も広沢寺岩場清掃集会が開催されました	6
上州武尊山登山	7
常任理事会議事録	8
各会の活動報告	9
県連のスケジュール	13



「マッターホルンに登ったよ」

川崎 労山

ふもとのツェルマットについた時は曇天だったが、町はずれのキャンプ場にテントを立てるとすぐに雨が降り出し、激しい雷まで鳴り出した。

テントの中に寝転んで雨の音を聞きながら、上の方は雪になっていることを思うと暗い気持ちになった。雪がつけば当然難易度はあがる。ただでさえ自分にとっては難しい山なのにここまで来てまた登れないなんて考えたくもなかった。

スイスは1年ぶりだ。昨年も単独でマッターホルンに挑み、天候の悪化もあって断念している。職場に無理を言って休みをもらっている以上、なんとかして今年は登りたい。ガイドを付ければ安全且つ容易に登れるだろうが、自分にとってそれでは登頂の価値が下がってしまうという妙なこだわりがあった。単独で登りたい。その思いはどうしても譲れなかった。

高度順応を終えた次の日はすっきりと晴れた。マッターホルン登山の基点であるヘルンリ小屋へと向かう。重い荷物に歩みは遅々として進まず、何人ものハイカーに抜かされ、その度に登頂する自信がどんどん削がれていった。

だが小屋につきマッターホルンの峻険な岩峰を見上げるとやけにアドレナリンが出てくるのがわかり、なんだか根拠なく登れるような気がしてきた。いや、恐怖心さえコントロールできれば自分にとって無理な山では無いはずだ。雪がどれくらいついているかで成功率は大きく変わるだろうが、願わくば中間地点の避難小屋まで雪がないことを願い21時にはベッドに潜り込んだ。

4時。目覚ましは鳴る前に目が覚めてしまった。ピリッとした緊張感の中で支度をする。ウェアを着込みハーネスをつけ、ギアをラッキングし、登山靴さえも履いてから朝食を喉の奥に流し込む。この日はガイドを含めた登山者は30人くらい。見回すとアジア人は自分1人、単独で挑むのも自分1人だった。

出発は4時50分。真っ暗がりの中、高低差1200mを登り切るべく足早に取り付きを目指す。先行者のヘッドランプが道標となる。マッターホルンで一番難しいと言われるのはルートファインディング。ガイド組に離されてしまうとこの暗闇の中で正しいルートを見つけるのは至難の業だ。

クライミング自体は決して難しくはないが、去年はあっという間にガイド組に離されてしまいルートミスを何度かして孤立してしまった。その二の舞を踏まぬようにときおり深呼吸をして息を整えながらひたすら登る。

雪が思った以上に多い。スリップしたらあっという間に数百メートル近く滑落して命はないような場所が続く。だがアイゼンを履こうとすればその間に前のパーティーと距離を空けられてしまうだろう。標高も高く呼吸も苦しいが、とにかくガイド組から離されないことだけを考えてひたすら登り続ける。

3700mいかないあたりでやっと前の集団が立ち止まってアイゼンをつけ始めたので自分もそれにならう。雪は割と締まっていてアイゼンがよく効く。安心感を得ると同時に、岩と雪のミックス帯がこの先ずっと続くと考えると正直うんざりした。

7時に中間地点の避難小屋に着く。陽は登り明るくなり壮大なアルプスの景色が美しく眼下に広がっている。しかし景色を堪能するなんて悠長な時間も心の余裕もない。避難小屋の前で数分ほど休憩を取り補給をした後ですぐにまた登り始める。

やがてフィックスロープ帯が始まる。ロープがあったとしても不安定さは変わらず、ひとつのミスで命取りになるという条件は同じだ。昨年撤退した地点を過ぎ、更に高度を上げていく。頂上直下になるとフィックスロープは無くなり、ピッケルを取り出して雪の急斜面を確保無しで登っていく。恐怖に取りつかれたら終わり。とにかく頭上と足元だけに意識を集中し恐怖心を払いのけて登り続ける。

視線の先にスイス側山頂の聖ベルナール像が見えた時は、胸の奥からじわじわと強い強い大きな喜びが湧き出てきた。スイス側の山頂に立ち、両側が1000m以上切れ落ちたナイフリッジをイタリア側の山頂まで歩く。もはや恐怖心はなく、とめどもない高揚感だけが身体中から溢れている。4478m。ここが本当のマッターホルンのてっぺんだ。

やった！ついに俺はマッターホルンに登った！その実感は喜びとなって身体の深いところで何度も爆発を繰り返すように溢れてきた。単独で、ガイドをつけず登れた！去年の雪辱を果たせた！

360度がヨーロッパアルプスの絶景。日本だったら山座同定を楽しむところだがあいにくどの山がモンブランでどの山がモンテローザなのかさえもわからない。しかしそれでも構わなかった。足元にあるのは間違いなくマッターホルン。それがわかっているだけで最高の気分になった。

ツェルマットまで歩く途中、何度も何度も振り返り、この世にこんなにもカッコいい山があるのかと改めて思い、幸せなため息を漏らし、そして「俺はあの一番上に一人で登ったのだ」と、深い満足感でニヤニヤとしながら歩いた。再び登ることは恐らくないだろうけれど、単独での登頂を叶えたことで自分の人生を彩ってくれる大きな大きな財産を手に入れることができた。

応援してくれた川崎労山のみんな、山仲間、友達、家族、職場の人たち、登攀中に励まし合った色々な国の人たち、みんな大好きだ～！

全ての人たちに感謝。

そんな記録です。



夢にまで見た山頂



スイス側山頂とイタリア側山頂
を結ぶナイフリッジ



ヘルリン小屋から。アルプスの夜景

2月自然保護委員会議事録

日時：2月24日（火）18：00～19：00

協議内容

1. 3月15日開催県連総会について
 - 1) 議案書の内容確認—既に皆さんに送付した内容でも異議がないことを確認。
 - 2) 会計報告の内容について

1月末時点でかためた内容で県連の会計報告を処理。一部、前期に反映できなかった分を今期に計上。
2. 2026年度自然保護委員会の活動について
 - 1) クリーンハイク実行委員会

*実行委員会のスケジュールの確認—確認済み

*役割—昨年と同じで良いか？—昨年と同じで良いとの合意を得た。
 - 2) 新規の活動について—下記内容について二瓶さんより説明があった。
 - ①ヤマビル・マダニ講演会

二瓶さんから企画書の説明あり。全員の賛同得たので会場と公私の予約を進める。

*6月24日19：00—20：45ユニコムプラザさがみはらで開催。

*講師：坂庭浩之氏

②里山を歩こうNo. 2

*西丹沢ビジターセンターの団体講習プログラムを利用して実施。9月—10月が第一候補。

③バードウォッチング

*日本野鳥の会の会員と連携してお試し山行（バードウォッチング&ウオーキング）を実施。

上記3イベントについて、2月末までに企画をまとめる。

3. 2026年度の担当について

案について添付参照。

*委員長は中村は25年度末で退任。

*その他は、昨年度と同じ担当で進める。

4. その他

1) 2月25日「ブナ林再生と鹿対策について」

2) 3月22日「里山を歩こう」の状況

・参加者は現時点で17名。

・自然保護委員会からの参加者は河合、渡辺、磯部、

中村、川越の5名。

3)『堀山の家』の火災の援助活動の可能性—状況を

見て、対応する。

4) 次回の開催予定 3月24日(火曜) 18時～

2月24日クリーンハイク実行委員会議事録

日時；2月24日(火) 19時～20時

協議内容

1. 2026年度クリーンハイク実行委員会概要説明
 - 2) 委員会実施スケジュール—具体的に2月～5月の4回の実行委員会で何をいつ決めていくか?について、2025年度の「クリーンハイクスケジュール一覧表」を基に説明した。
 - 3) 実行委員会開催日程の確認—2月～5月の開催日程について
- 5月31日のクリーンハイク本番に向けて2月24日、3月24日、4月28日、5月19日の4回開催予定。

2. 2月24日に決めたこと

*役員選出

昨年2025年のクリーンハイクは残念ながら雨で中止となったが、2月から5月までの実行委員会はしっかり行った。役員については、2025年の役員をスライドする形で同じ方々に役員をお願いしたい。今年クリーンハイク専任でご参加の実行委員の方々には、この実行委員会での各事項の協議へのご参加、決まったことの各会への展開に加えて、各会におけるクリーンハイク、登山道整備の希望コースの選定作業などをお願いしたい。

*重要な事項のひとつにチラシの作成がある。お配りした昨年のチラシに記載されているように集合場所や当日のスケジュール、応募方法、雨天での決行・中止の判断方法、希望コース、協賛団体などの情報が印刷されている。

—チラシの作成スケジュール

3月24日(次回実行委員会)チラシの内容協議・ほぼ完成まで仕上げる。4月1日最終版完成、4月9日印刷、4月10日に配布担当者に印刷物手渡し。

—昨年の実施を踏まえてのチラシからの変更点

①雨天中止の決定—昨年は「前日17時」であった

が、今年は「前日正午」としたい

②クリーンハイクのコースの削減

『伊勢原駅集合』の3コースはここ数年、どこの山の会も参加していない。従って、3コースを1コースに変更したい。

③参加者の希望コースの限定—一般参加者はいずれかの山の会に参加していただくこととなるが、昨年の場合、一般参加者の希望コースにどの会も参加しないという事態となった。今年は一般参加者に参加していただくコースは2つに限定したい。

④一般参加者への応募方法をわかりやすく表示。

⑤ポスターはチラシと別の内容としたい。(チラシの一部の情報を裏面から前面に移動。)

⑥昨年はデザインの変更が多すぎた。昨年の反省を踏まえて、記載内容の決定を行ってからデザインを決定したい。

⑦その他—事務所の住所変更など詳細チェック

*前泊の予約—渡辺さんに山岳スポーツセンターに打診してもらう。

*今回の参加メンバーに参考までに2024年度の『クリーンハイク感想文集』をメールで送る。

*次回の開催予定 3月24日(火曜) 19時～

次回の協議事項

①各会の希望コースについて—各会にて事前確認をお願いします。

②チラシの最終版に向けて—詳細打ち合わせ

③協賛団体の確認

今年も広沢寺岩場清掃集会在開催されました

広沢寺の岩場を守る会

2026年3月1日（日曜）、新たな協議会を立ち上げ始動した広沢寺岩場清掃集会在は何と121名の参加者でした。



諸事情で昨年在ラストと発表しておりましたが多くの関係者、そして特に地

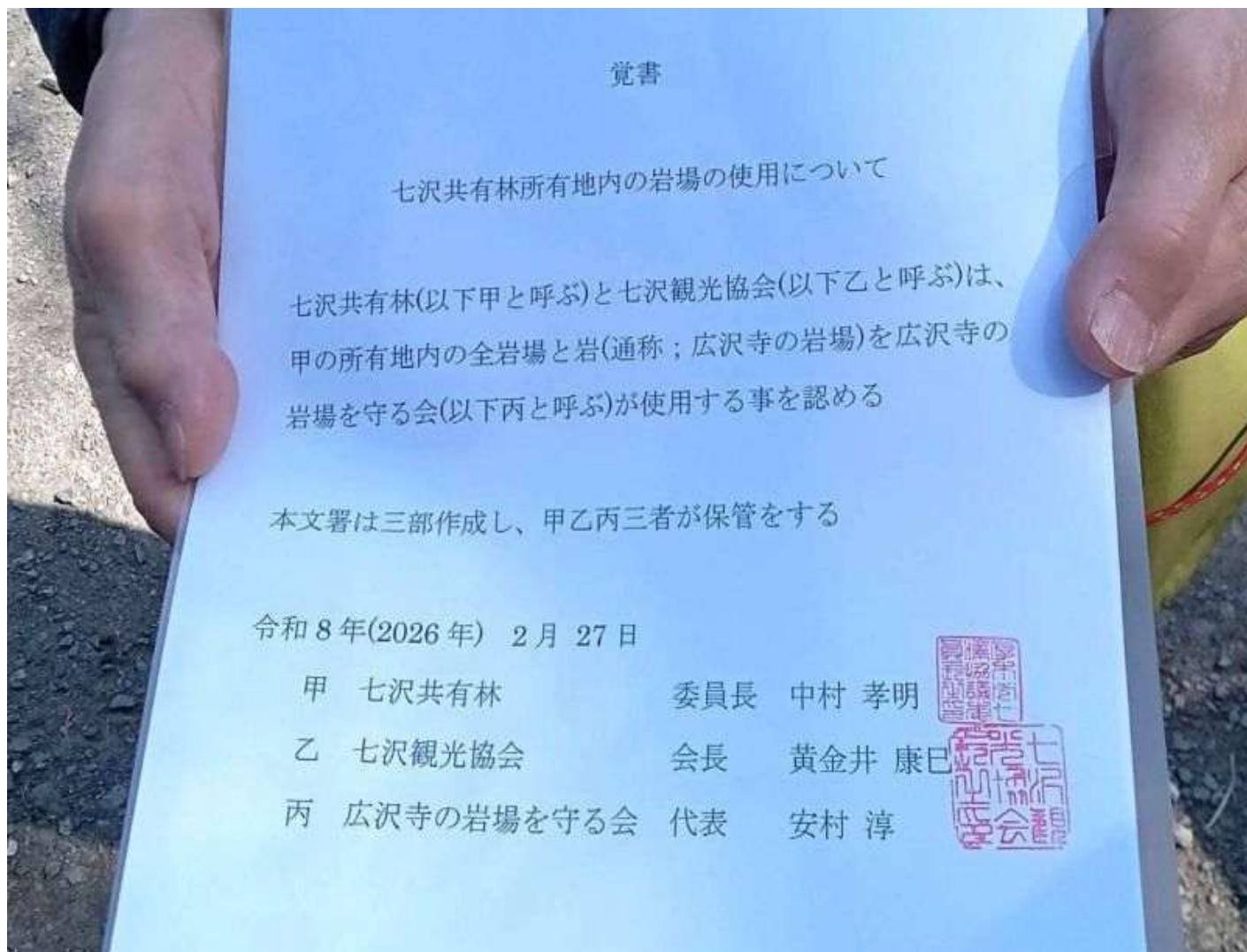
元様の「ぜひ継続してほしい」との大きな声があり、広沢寺の岩場を守る会代表の安村淳氏が音頭を取りNPO法人みろく山の会様が事務局となって新たな協議会を設立。これからも毎年3月第1日曜に清掃集会在を行えることとなりました。



弁天岩・対岸の岩場と藤岩などクライミングエリア班はヒル避け対策で岩場の落ち葉掻き、二の足林道班と日向林道班は林道の不法投棄ゴミの回収、と計3班に分かれ行いました。

そして、ついに地権者様、地元様、岩場を守る会との間に、クライミングを公式に許可された覚書が取り交わされました（下写真）。国内のクライミングエリアでは非常にレアな嬉しい成果！ クライマーがルールやモラルを守り続け、地元や行政と良好な関係を築きあげた国内のモデル的なクライミングエリアではないでしょうか。これもたくさんの組織や個人とのパイプ役をひたすら行っていただいた安村淳氏の尽力が大きいと誰もが思うでしょう。

安村様、七沢観光協会と地元の方々、厚木市および厚木市議会議員様、神奈川県山岳連盟様、東京都山岳連盟様、神奈川県勤労者山岳連盟様、そして多くのクライマーの皆様に感謝いたします。



上州武尊山登山記録 3月20日

みずなら山の会



川場スキー場最上部 9:30～剣が峰 10:20～武尊山 11:50～スキー場最上部 13:30

後期高齢者になっても気持ちだけは“山や”で居たいと“冬山”も続けている。沼田の健康ランドで仮眠して朝7時に出た。川場スキー場はリフト代が¥5000(後で500円返してくれる)、ここへりも必要。

リフトを降りるとホワイトアウト。一昨年度の仲間と4月に登った時も天気が悪く敗退したが、どうも相性が悪いようだ。しかし風も弱く

トレースも消えないので武尊まで行くことにした。雪庇あり痩せ尾根ありでそこそこ緊張感ありで楽しかった。

また若い登山者も多く挨拶を交わしながら登ったので景色が見えない分、話が弾んで楽しかった。

第39期下期23回常任理事会議事録

日 時 3月8日(日) 13:00~15:00

全国連盟第37回総会について

○報告(早川、渡辺)

1. 全体

- ・ 県連の報告が続き、本来の全国連盟としての議論をする時間が少なくなった。
- ・ 全国連盟を今後どのようにやっていくかという方向性の議論はでなかった。
- ・ 保有資産も含めた会計報告もまとまっていなかった。

2. 新役員人事。

- ・ 新会長は赤間会長(宮城県連)
- ・ 退任した副理事長の交代人事無

3. 会員数について

- ・ 京都、大阪、岡山など会員が減っていた。特に、岡山の会員が100名ほど減っていた。

第40期県連総会について

今回の常任理事会では、3月15日に開催予定県連総会の進め方について、協議を行った。

○代議員・理事出欠状況

○議長団(議長・副議長・書記・資格審査)・選挙管理委員

議長 久保

副議長 関根(資料整理、議長補佐など)

書記

資格審査

○議事進行—タイムスケジュールにもとづいて

次のとおり、進行する。

1. 序論

2. 第1号議案 総括

事務局・教育部・救助隊・自然保護委員会・会計・会計監査・専門部会計

3. 第2号議案 活動方針

事務局・教育部・救助隊・自然保護委員会・遭難対策部再編成・会計・専門部

4. 第3号討議事項 規約改正

5. 第4号議案

40期新理事、新会計監査の選出

40期役員選出投票

○序論について—今回の総会の概要・進め方について岩田事務局長より説明を行う。

1. 冒頭に県連の会計に関する問題について岩田事務局長から報告を行う。

2. 今回の総会では、従来の「第1号議案」「第2号議案」に加えて、「第3号討議事項 規約改正」と「第4号議案「今後の県連の方向性と役員選出」について協議を行うこと。

3. 第3号討議事項 規約改正については、採決は行わないこと。

4. 第4号議案 今後の県連の方向性と役員選出については、各山の会から提出していただいた。定義書を基に協議を行っていただくことをお願いしたい。

○第4号議案について

1. 提議書に対する議論について

- ・ 各山の会から提出されている「今後の県連をどうするのか」についての提議書に関する論点整理を説明する。
- ・ 本件については時間を十分とって議論を行う。

その他

「広沢寺の岩場を守る会」について(渡辺さんより報告)

・ 3月1日に岩場清掃集会を実施した。県連からは20名くらいが参加。

・ 渡辺さんが「守る会」の会長に選出された。

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告 2026年2月

活動報告送り先： ホームページの連盟員のページから

沢： 沢登、講： 講習会 T:トレラン 人数形態 H:ハイキング、A一般登山、S雪山 人数形態 SKI山スキー、R岩、氷 アイスクライミング 人数形態

小田原ナーゲル山の会 機関誌： ホームページ <https://www.nagel.jp>
計16名（男9 女7） 平均年齢 62歳（4月現在）

2/2丹沢 塔ノ岳	2	A	2/14岐阜 冠山	1+1	S	2/22群馬 黒斑山	1+1	S
2/5丹沢 樺山	1	A	2/14丹沢 三ノ塔	3	A	2/22箱根 幕山	1	A
2/7箱根 明神ヶ岳	1	A	2/21北ア 乗鞍岳	1+1	SKI	2/22御坂 釈迦ヶ岳	1+2	A
2/10丹沢 頭高山	1	A						

M&C（マウンテナリングアンドクライミング） <http://mandc.moo.jp/>

報告： 計25名（男18 女7） 平均年齢51.2歳

1/1 日の出山	1	T	1/10~1/11 金峰山	1+	S	1/13~1/14 二子山	2	R
1/1~1/4 白馬	1+4	S	1/12~1/12 八ヶ岳	1+	氷	1/16 大山	1	T
1/1~1/1 羊蹄山の森	1	S	1/11~1/12 かぐら	1+	S	1/17~1/18 錫杖岳/P4チム ニーほか	1+	R
1/2 八ヶ岳/南沢大滝	2	氷	1/10 三浦アルプス	1	T	1/17 猫魔マウンテン	1+	S
1/2 要害山	1	T	1/10 城山	1+	R	1/17~1/18 佐久 湯川	1+	氷
1/2~1/2 羊蹄山	2	S	1/10~1/10 羊蹄山	2	S	1/17 奥多摩 赤杭山	1	A
1/2 開間岳	1+1	H	1/11~1/12 尾白川流域/刃渡 り沢	1+	氷	1/17 湯河原幕岩	1+	R
1/3~1/3 羊蹄山	2	S	1/12~1/12 乗鞍高原	1+	講	1/17~1/17 仙人沢	8+	氷
1/3 阿蘇山(南岳、中岳、高岳)	1+1	H	1/11 奥多摩 イソツネ山	1	A	1/17 城山	1+	R
1/4 関温泉スキー場	3+3	S	1/11 臼杵山	1	T	1/17 甲州高尾山	1	H
1/4 斑尾	1+4	S	1/11 羊蹄山の森	2	S	1/18 猪苗代スキー場	1+	S
1/4 二子山	1+1	R	1/11 城ヶ崎	1+	R	1/18 川苔山	1	T
1/4 南郷山	1	T	1/12 湯河原	1+	R	1/18 小倉山(甲州)	1+	H
1/8~1/9 二子山	2	R	1/12 六国見山	1+	H	1/18 湯河原幕岩	1+	R
1/9 神立	1+1	S	1/12 羊蹄山の森	2	S			
2/1 アライマウンテンリゾート	1+1	S	2/10 高尾山	1	S	2/21 斑尾	1	S
2/1 入笠山	1	S	2/12 小日向山	1	S	2/21 権現山	1+	H
2/1 上野原 能岳	1+1	A	2/14~2/15 鍋倉山	1+	S	2/22 大平山	1	T
2/1 トナム	2	S	2/14 城山	1+	R	2/22 チセヌプリ	2	S
2/3~2/5 利尻岳周辺	2	S	2/14 名倉金剛山	1	H	2/22 野沢温泉	1+	S
2/3 二子山	2	R	2/14 紋別岳(千歳市)	2	S	2/23 谷川岳/一ノ倉沢烏帽子 沢奥壁	1+	R
2/3 二子山	2	R	2/15~2/15 西吾妻山	1+	S	2/23 日連アルプス	1+	A
2/4 蒲原山	1	S	2/15 高川山	1	H	2/23 アライマウンテンリゾート	1+	S
2/5~2/6 二子山	2	R	2/15~2/15 鎌倉山	1+	R	2/23 九鬼山	1	H
2/7~2/8 斑尾高原	1	S	2/15 湯河原幕岩	1+	R	2/23~2/23 栗駒山	1	S
2/6 旧雨中ゲレンデ	1	S	2/15 湯河原	2+	R	2/23 桔梗山	1	T
2/7~2/8 足尾/松木沢周辺	1+2	R	2/16 二子山	2	R	2/23 衣張山	1	H

2/8~2/10 能取岬	1+4	氷	2/17~2/19 池の平温泉アルペンブリックススキー場	1+2	講	2/28~3/1 谷川岳/一ノ倉沢二ノ沢本谷	1+1	R
2/7~2/8 赤倉温泉スキー場	1+2	S	2/18 二子山	2	R	2/26 日連アルプス	1+1	H
2/8~2/8 二口溪谷 日陰磐司	1+1	氷	2/21~2/21 湯川	1+1	氷	2/27 二子山	2	R
2/8 落合岳(南富良野)	2	S	2/22~2/22 甲斐駒ヶ岳	1	氷	2/28 トナムスキー場	2	S
2/9 白馬コルチナ	1	A	2/20 二子山	2	R	2/28 城山	1+1	R
2/9 裏磐梯スキー場	1+1	S	2/21 本社ヶ丸	1	H	2/28 風越山	1+1	H
2/11 西上州/霧積周辺	1+1	氷	2/21 東谷山	1+1	S	2/28~2/28 湯河原幕山	1+1	R
2/11 蔵王温泉	1	S	2/21 ヌトヌプリ	2	S	2/28 かぐら	1	S

藤沢山の会 機関誌：「稜線」 <http://fujisawa-yamanokai.com>

計106名（男：37、女：69） 平均年齢64歳

2/7 瑞牆山~金峰山⇒天狗岳に転進	2	S	2/6 三国山	2	H	2/15 三浦アルプス、阿部倉山	3	H
2/1~2/9 ドイ・パホムポック	12	H	2/12 塔ノ山公園から聖峰	4	H	2/15 高松山と寄ろうばい園	2	H
2/18~2/19 赤岳	4	S	2/6 高尾山	1	H	2/15 城山 スタートレック	3	A
2/1~2/2 野地温泉~鬼面山	4	S	2/7 北横岳	1	H	2/16 矢落山(乳頭山) 観音塚	2	H
2/1 大山	8	A	2/7 三浦アルプス(ツバキ尾根~田浦梅林)	14	H	2/28 小田原城総構	10	H
2/21~2/22 入笠山	6	H	2/5 大山	1	H	2/18 鎌倉切通とやぐら巡り	2	H
2/9 黒斑山(中止)ーガイド付きスノーシューハイクに変更	4	S	2/6 三国山	2	H	2/20 鎌倉アルプス	6	H
2/14 筑波山	8	H	2/13 南郷山~幕山	7	H	2/20 開聞岳	3	H
2/1 伊予ヶ岳・富山	4	H	2/12 広沢寺弁天岩	3	A	2/24 熱海梅林	4	H
2/6~2/7 榛名山と上州武尊山	4	S	2/27 石割山~鉄砲木の頭	6	H	2/24 お伊勢山~花咲山	5	H
2/15~2/16 赤岳	4	S	2/14 姫の沢公園から十国峠	2	H	2/21 韓国岳・白鳥山	3	A
2/4 三浦アルプス	3	H	2/16~2/17 黒斑山、蛇骨岳&四阿山	4	S	2/21 南関東・三浦アルプス、	1	H
2/21 小峰公園&龍籠山&城山かたくりの里	5	H	2/14 大室山~加入道山	4	A	2/28~3/1 谷川岳 雪山訓練山行	9	S
2/21 曾我丘陵・浅間山・不動山	9	H	2/14 大山・女坂イタツミ尾根	1	H	2/28 三ノ塔・三ノ塔尾根・表尾根	1	H

川崎ハイキングクラブ 機|<http://kawasaki-hc.life.coocan.jp/>

計92名（男40 女52） 平均年齢69.9歳

1/10 二子山~大楠山/三浦半島	11	H	1/19-22 札幌周辺スノーシュー	4	A	1/31-2/1 根石岳硫黄岳	1	A
1/11 陣馬山	22	A	1/21 鷹取山	13	A	2/1 白山/厚木	17	A
1/13 高尾山	6	A	1/23-24 箕冠山/八ヶ岳	1	A	2/1 四阿山	4	A
1/17 北横岳/八ヶ岳	2	A	1/25 塔ノ岳/丹沢	12	A	2/7-2/8 美ヶ原霧ヶ峰	3	H
1/17 金時山 丸岳	4	A	1/25 吾妻山公園/二宮	8	H	1/28 室内例会	32	
1/18 大山金毘羅尾根/丹沢	11	H	1/31-6 宝登山/秩父	11	H			

川崎勤労者山岳会 機関誌：「あざみ」 http://sangakukai.wix.com/kawasakirouzan									
計25名 (男14.女11)					平均年齢59.0歳				
1/29阿弥陀北稜	2	R	2/7荒島岳	6	S	2/16神楽峰	3	SKI	
1/30蔵王山 (熊野岳)	8	S	2/7阿弥陀岳北稜	2	R	2/21蔵王ライザ-苅田岳	1	S	
1/31五色沼スノーハイク	8	S	2/8赤岳	2	S	2/21鷹取	5	R	
1/31湘南 鷹取	5	R	2/12赤岳主稜	2	R	2/22日連アルプス	3	H	
1/31雲竜溪谷	3	S	2/14矢倉岳	2	H	2/22西吾妻山 (グランデコ)	2	S	
1/31ハヶ岳 ニュー	2	S	2/14小沼小滝	8	S	2/22西吾妻山 (天文台)	4	S	
1/31三ノ塔-行者ヶ岳	3	H	2/14-15西穂高岳	1	S	2/23磐梯山	2	S	
1/31-2/1山梨 十枚山・篠井山	1	H	2/14-15塔ノ岳	2	H	2/23高尾山-城山	1	H	
2/1大峰山-吾妻耶山	6	S	2/14-15乗鞍高原	3	S	2/23雲竜溪谷	4	S	
2/4蓼科山	2	S	2/15乗鞍岳	3	S	2/26大同心稜	2	R	
2/5大毛無山アライマウンテンBC	3	SKI	2/15宝剣岳サギタル尾根	2	R	2/28石割山	4	H	
2/5阿弥陀岳南稜	2	R							

川崎柴笛クラブ 機関誌：「柴笛レポート」 http://shibabueclub.blogspot.com/									
計16名 (男9 女7) 平均年齢58歳									
2/1鷹取山	2	R	2/14小川川・矢筈洞	2	氷	2/22三浦アルプス	(3+	H	
2/4幕岩	2	R	2/14谷川岳・天神尾根	3	S	2/23長尾川本谷	2	沢	
2/6広沢寺	2	R	2/14権現岳 天女山口から	3	S	2/25石尊稜	(2	S	
2/7小日向山	2	SKI	2/15天狗原/白馬乗鞍	2	SKI	2/28城ヶ崎	(2	R	
2/7乙女溪谷	2	氷	2/15山城	3	R	2/28新茅ノ沢	(2	沢	
2/7石尊稜	2	S	2/15横岳・硫黄岳	2	S	2/28谷川岳・西黒尾根	(1	S	
2/8赤岳 (真教寺尾根)	2	S	2/19霞沢岳西尾根	4	S				
2/12城山	2	R	2/21城ヶ崎	4	R				

山岳会 カモの会 http://www.kamonokai.com/hp/index.html									
報告：カモの会事務局 計37名 (男25 女12)					平均年齢45.4歳				
02/01 笠間	1	R	02/14 瑞牆山と金峰山	3	S	02/21 湯河原幕岩 城山	5	R	
02/02 日光女峰山上タケ沢氷柱	2	氷	02/14 縞枯山	2	S	02/22 宝登山	1	A	
02/07 天狗岳	2	S	02/14 谷川岳	2	S	02/22 柄沢山	3	SKI	
02/07 上州武尊	2	SKI	02/14 磐梯山	3	S	02/22 谷川岳 一ノ倉沢衝立	2	R	
02/08 カンガノ沢 カンマ	2	氷	02/14 伊豆の岩場 (城ヶ崎/ヘンシル・クルヨン)	1	R	02/22 麦草岳	3	S	
02/10 阿弥陀岳	11	S	02/15 笠間	1	R	02/22 兜岩	2	R	
02/11 谷川岳 一ノ倉沢 衝立岩	2	R	02/21 秋田駒ヶ岳	4	SKI	02/22 谷川岳天神尾根	2	S	
02/11 西上州アイス 昇天の氷柱	2	氷	02/21 鳳凰三山	2	A	02/24 金時山・明神ヶ岳・矢倉岳	3	A	
02/11 北海道スキーツアー	3	SKI	02/21 湯ノ丸山	3	S				
02/12 米子不動	2	氷	02/21 西吾妻山	2	S				

銀嶺会 (https://ginreikai101.wixsite.com/ginrei)									
報告： 計4名 (男0 女4)									
1/31 麦草岳	1+	A	2/11 錫杖岳	1+	R	2/22 姫神山、鞍掛山	1	A	
1/31 湯川	1+	R	2/13 米子不動	1+	R	2/22 兜岩	1+	R	
2/8 能取岬	1+	R	2/14-15 米子不動 (BETA講師)	1+	R	2/23 谷川岳	1+	A	
2/11 谷川岳	1+	A	2/20-22 IWC (アメリカ戦)	1+	R	2/26-28 IWC (カナダ戦)	1+	R	

やま++ http://yamaplalpa.sakura.ne.jp										
報告： 計14名（男8女6） 平均年齢61.4歳（26/2/28現在）										
2/1 丹沢 シダゴ山	3	H	2/15 房総 嵯峨山・小鋸山・鋸山	8	H	2/18 丹沢 塔ノ岳	2	H		
2/21 上信越 太郎山・水の塔山	4	S	2/22 丹沢 檜洞丸	3	H	2/28 丹沢 弘法山	2	H		
2/28 丹沢 焼山・蛭ヶ岳・檜洞丸	4	H								

相模アルパインクラブ https://sagami-ac.sakura.ne.jp/										
報告： 山行管理部 計41名（男24名 女17名） 平均年齢53歳										
2/1 九州 鶴見岳	1	A	2/9 城ヶ崎	2+ 1	R	2/20 湯河原幕岩	3	R		
2/1 広沢寺	1	R	2/14 広沢寺	3	R	2/21 湯河原幕岩	2	R		
2/1 城ヶ崎	2+1	R	2/15 湯河原幕岩	3	R	2/21 広沢寺	1+ 1	R		
2/1 城ヶ崎	1+5	R	2/15 高尾山一陣馬山	1+ 2	A	2/21-22 湯河原幕岩	1+ 2	R		
2/1 福島県 青葉の岩場	1+1	R	2/15 城ヶ崎、湯河原幕岩	1+ 2	R	2/22 谷川岳	1+ 1	S		
2/2 入笠山	1	S	2/15 広沢寺	2	R	2/22 広沢寺	3	R		
2/2 城ヶ崎	1+3	R	2/15 城ヶ崎	1+ 2	R	2/21-23 湯河原幕岩・城ヶ崎	2+ 1	R		
2/4 広沢寺	1+1	R	2/15 大山南稜	1	A	2/22-13 谷川 赤沢山	3	S		
2/5 湯河原幕岩	2	R	2/10-17 沖縄 辺戸岬	1+ 2	R	2/23 兜岩	3	R		
2/7 広沢寺	3	S	2/16-17 岐阜瑞浪屏風岩	1+ 2	R	2/28 城ヶ崎・湯河原幕岩	1+ 2	R		
2/7 大山三峯	1	A	2/16-17城ヶ崎	1+ 1	R	2/28 奥多摩 神戸の岩場	4	R		
2/7-8 蔵王仙人沢	2+1	S	2/19 広沢寺	1	R					

地平線の会										
女5名										
2/5 呑川ハイキング	2	H	2/14 高尾山ハイキング	3	H	2/19 満観峰ハイキング	3	H		
2/16 洗足池ハイキング	2	H								

アルパインクラブ横浜 http://acy.jpn.org/										
計38名（女13名, 男25名） 平均年齢：46歳										
2/1湯河原幕岩	1	R	R			2/23宝剣岳サギダル尾根・雪山	1	R		
2/1城ヶ崎	2	R	2/14-15谷川（新潟側）	8	A	2/22-24仙ノ倉山	2	R		
2/1-2八ヶ岳 赤岳天狗尾根	2	S	2/21ガイリーン（箱根外輪山一周）	1	R	2/24八ヶ岳阿弥陀北陵	2	R		
2/7日光白根	1	S	2/21城ヶ崎	2	R	2/28宝剣岳 中央稜、冬季アルパイン	2	R		
2/7荒船山（相沢登山口~ピストン）	1	S	2/21-22伊豆城山	3	R	2/28伊豆・海金剛（スーパーレイン）	2	R		
2/10阿弥陀岳北稜	1	S	2/22伊豆城山	1	R	2/28-3/1谷川西黒尾根 雪洞泊	2	S		
2/11乗鞍高原 訓練 イグルー講習	2	講	2/21-22後立山 唐松岳	1	S	2/28-3/2北アルプス 奥穂高岳	1	S		
2/11-12鳳凰三山・雪山	1	S	2/22鋸山	2	R					
2/13湯河原幕岩	2		2/22八海山	2	R					

全国・県連スケジュール

日	曜	3月	日	曜	4月	日	曜	5月
1	日	常任理事会	1	水		1	金	
2	月		2	木		2	土	
3	火		3	金		3	日	
4	水		4	土		4	月	
5	木		5	日	救助隊総会	5	火	
6	金		6	月		6	水	
7	土		7	火		7	木	救助隊運営会
8	日		8	水		8	金	
9	月		9	木		9	土	東日本大震災支援ボランティア
10	火		10	金		10	日	東日本大震災支援ボランティア
11	水		11	土		11	月	東日本大震災支援ボランティア
12	木	救助隊運営会	12	日		12	火	
13	金		13	月		13	水	
14	土		14	火		14	木	教育部会
15	日	県連総会	15	水		15	金	
16	月		16	木	教育部会	16	土	
17	火		17	金		17	日	
18	水		18	土		18	月	
19	木	教育部会	19	日		19	火	クリーンハイク実行委員会
20	金		20	月		20	水	
21	土		21	火		21	木	
22	日		22	水		22	金	
23	月	自然保護委員会	23	木		23	土	
24	火		24	金		24	日	
25	水		25	土		25	月	
26	木		26	日		26	火	
27	金		27	月		27	水	
28	土		28	火	クリーンハイク実行委員会	28	木	
29	日		29	水		29	水	
30	月		30	木		30	木	水質調査・前夜祭
31	火					31	日	クリーンハイク
			春の丹沢植樹会					